

北東アジア研究叢書

中国における報道の自由 ～その展開と命運～

ご注文はこちらへ

FAX 042-704-7030

中国学会でタブーの
「報道の自由」に、
中国の碩学が挑戦。

著者 孫旭培

人民日報記者、中国社会科学院新聞研究所所長、華中科技大学特任教授などを歴任。

訳者 高井潔司（代表 桜美林大学大学教授）

西 茹 及川 淳子
魯 諍 雷 紫 雯

メディア研究の視点から
中国政治の病理を剔出し
民主化実現の道を切り開く

- 第1章 世界の報道思想史における2つの思想
- 第2章 近代の中国の報道の自由
- 第3章 建国前の中国共産党の報道の自由に対する追及と変化
- 第4章 言論、出版の自由を棚上げした時期
- 第5章 毛沢東の党性報道理論と中国の政治コミュニケーション構造
- 第6章 反右派闘争 —メディアは社会のすべてを「陽謀」に—
- 第7章 大躍進運動 —長期にわたる一面的コミュニケーション—
- 第8章 文化大革命 —報道放棄と道徳に対するメディアの違背が極限に
- 第9章 市場経済下における報道の自由の呼びかけ
- 第10章 公民の言論の自由と党性原則との矛盾
- 第11章 報道の自由、世論監督と社会安定との矛盾
- 第12章 社会主義の条件に基づく報道の自由に関するいくつかの理論問題
- 第13章 社会主義における報道法の立法及びその難点に関する検討

桜美林大学北東アジア総合研究所

〒229-0006 神奈川県相模原市淵野辺 4-16-1PFC 内

ISBN978-4-904794-33-3 C0030 ¥3333E 定価(本体3,333円+税)

注文カード

桜美林大学

北東アジア総合研究所

FAX042-704-7030 取扱品

貴店名(帳合)

発行社名

桜美林大学 北東アジア総合研究所

〒229-0006 神奈川県相模原市淵野辺 4-16-1PFC 内

中国における報道の自由

その転換と命運

ISBN978-4-904794-33-3 C0030 ¥3333E

定価(本体3,333円+税)

定価

本体 3,333 円+税

冊

月 日

きりこり線